

地域の身近な相談先として、みなさまへお伝えしたいこと

金融機関から



銀行の手続きでは家族・親族にしかできないことがあります。日頃からコミュニケーションを大切に。

社会福祉協議会から

地域福祉権利擁護事業(※)を行っています。ご自身でのお金の管理に不安を感じる時はご相談ください。

地域包括支援センターから

小金井市でもお金に関する困り事が増えています。ご家族での話し合いに、トライしてみませんか？



市から



日頃の備えと家族のつながり、地域の支え合いでお金のトラブルが起きない地域を実現しましょう！

※判断能力が不十分な方に、福祉サービス利用援助を中心として、日常的な金銭管理サービス等の支援を行う事業

高齢期の困り事の身近な地域の相談先

名称	電話	担当地域
小金井きた地域包括支援センター	042-388-2440	梶野町、関野町、緑町、本町2・3丁目、桜町1・3丁目
小金井みなみ地域包括支援センター	042-388-8400	前原町、貫井南町、本町6丁目
小金井ひがし地域包括支援センター	042-386-6514	東町、中町、本町1丁目
小金井にし地域包括支援センター	042-386-7373	本町4・5丁目、桜町2丁目、貫井北町

小金井市福祉保健部介護福祉課包括支援係

〒184-8504 東京都小金井市本町6丁目6番3号
電話：042-387-9845（直通）

作成協力：地域住民、金融機関、郵便局、社会福祉協議会、地域包括支援センター
令和5年発行

いつまでも安心して暮らしていくために 今やっておくこと



～お金の管理編～

あなたに当てはまることはありますか？チェックしてみましょう！

- 自分は年は取ってきたけど、まだ大丈夫
- 家族だと貯金、保険などお金のことは話しづらい
- 急に入院しても入院費など、家族が対応してくれるだろう



これらに当てはまるものがある方に、このパンフレットを読んでもらいたいです。

高齢期には、お元気な方が、急に体調を崩し入院や介護が必要になることがあります。そんなとき、地域のつながりや地域包括支援センターは困り事の相談にのり、手助けできるのですが、

第三者が関わりづらいことが一つあります。それは「お金」です。

急な入院やトラブルのときに、お金の管理について「もっと早くから備えておけば」「家族で話しておけばよかった」という方が増えています。

「まだ早い」「話しづらい」ものですが、お金の管理について考えてみませんか？



小金井市では、「お互いさまからつながる地域づくり」を掲げ、高齢者が安心して暮らせる地域を実現するための活動に取り組んでいます。